



平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 エルナー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山崎 真哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務経理部長 (氏名) 安藤 正直

TEL 045-470-7252

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	20,444	4.9	533	3.8	444		719	
28年12月期第3四半期	21,490	8.7	513	223.7	386		1,329	

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 807百万円 (%) 28年12月期第3四半期 978百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	11.44	
28年12月期第3四半期	23.48	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	23,309		984			4.1
28年12月期	25,382		791			3.0

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 961百万円 28年12月期 768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期				0.00	0.00
29年12月期					
29年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,300	4.4	1,300	64.6	100		300		4.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	67,279,458 株	28年12月期	56,641,458 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	26,077 株	28年12月期	25,208 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	62,850,295 株	28年12月期3Q	56,617,216 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年9月30日)における当社グループを取り巻く環境は、米国では回復基調が継続し欧州においても緩やかな回復傾向にあるものの、米国の政策動向や世界的な地政学的リスクの高まりなどから先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高204億4千4百万円(前年同四半期比4.9%減)、営業利益5億3千3百万円(前年同四半期比3.8%増)、経常損失4億4千4百万円(前年同四半期は経常損失3億8千6百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失7億1千9百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失13億2千9百万円)となりました。

(セグメントの業績)

コンデンサ事業におきましては、欧米車載関連顧客への売上が増加し、連結売上高98億1千5百万円(前年同四半期比4.6%増)となりました。利益面では主要生産拠点の通貨がドルに対し上昇している影響などにより、連結営業利益9億9千2百万円(前年同四半期比3.5%減)となりましたが、営業利益率は10.1%と安定した収益を確保しております。

プリント回路事業におきましては、収益改善を目的とした低収益製品の受注辞退などから、連結売上高は105億5千万円(前年同四半期比12.3%減)となりました。利益面では原材料の銅張積層板の価格上昇影響のほか第3四半期に発生したマレーシア工場の設備トラブルによる大幅な損失などから連結営業損失4億9千6百万円(前年同四半期は連結営業損失5億5千1百万円)となりました。なお、第4四半期においてマレーシア工場の設備トラブルは解消される見込みです。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ流動資産が17億7千5百万円減少し、固定資産が2億9千7百万円減少した結果、233億9百万円となりました。この主な要因は現金及び預金の増加2億7千1百万円、受取手形及び売掛金の減少24億5千8百万円、有形固定資産の減少3億2千3百万円によるものであります。

[負債及び純資産]

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ流動負債が17億3千8百万円減少し、固定負債が5億2千6百万円減少した結果、223億2千5百万円となりました。この主な要因は借入金の減少15億1千9百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上となりましたが、第三者割当による10億円の増資などにより、前連結会計年度末に比べ1億9千2百万円増加し、9億8千4百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の3.0%から4.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月10日に公表しました平成29年12月期連結業績予想を修正しております。

詳しくは、本日(平成29年11月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,702	1,973
受取手形及び売掛金	8,044	5,585
商品及び製品	2,346	2,346
仕掛品	1,704	1,912
原材料及び貯蔵品	1,800	2,032
その他	396	367
貸倒引当金	△9	△8
流動資産合計	15,985	14,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,139	2,998
機械装置及び運搬具（純額）	2,290	2,143
土地	2,171	2,175
建設仮勘定	148	142
その他（純額）	1,084	1,051
有形固定資産合計	8,834	8,510
無形固定資産	135	129
投資その他の資産		
投資有価証券	83	89
その他	343	370
投資その他の資産合計	427	459
固定資産合計	9,396	9,099
資産合計	25,382	23,309

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,290	4,951
短期借入金	4,936	3,857
1年内返済予定の長期借入金	518	307
未払法人税等	178	104
引当金	30	57
その他	1,502	1,440
流動負債合計	12,457	10,718
固定負債		
長期借入金	9,847	9,618
再評価に係る繰延税金負債	133	133
退職給付に係る負債	839	817
その他	1,312	1,037
固定負債合計	12,133	11,607
負債合計	24,590	22,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,511	4,011
資本剰余金	498	998
利益剰余金	△3,569	△4,289
自己株式	△4	△4
株主資本合計	435	716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	12
繰延ヘッジ損益	△3	△1
土地再評価差額金	310	310
為替換算調整勘定	0	△94
退職給付に係る調整累計額	16	18
その他の包括利益累計額合計	333	245
新株予約権	23	23
純資産合計	791	984
負債純資産合計	25,382	23,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	21,490	20,444
売上原価	18,766	17,691
売上総利益	2,723	2,752
販売費及び一般管理費	2,209	2,219
営業利益	513	533
営業外収益		
受取利息	3	3
為替差益	16	—
その他	9	10
営業外収益合計	29	13
営業外費用		
支払利息	557	530
為替差損	—	72
支払手数料	226	261
その他	145	127
営業外費用合計	929	992
経常損失(△)	△386	△444
特別利益		
固定資産処分益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産処分損	1	1
独占禁止法関連損失	778	223
特別損失合計	779	224
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,163	△669
法人税、住民税及び事業税	153	102
法人税等調整額	11	△52
法人税等合計	165	50
四半期純損失(△)	△1,329	△719
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,329	△719

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,329	△719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	3
繰延ヘッジ損益	△3	1
土地再評価差額金	8	—
為替換算調整勘定	347	△95
退職給付に係る調整額	8	2
その他の包括利益合計	350	△87
四半期包括利益	△978	△807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△978	△807
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年4月24日付で、南通江海電容器股份有限公司から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が499百万円、資本準備金が499百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が4,011百万円、資本剰余金が998百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	コンデンサ	プリント回路	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,382	12,030	77	21,490	—	21,490
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,382	12,030	77	21,490	—	21,490
セグメント利益又は損失(△)	1,028	△551	36	513	—	513

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	コンデンサ	プリント回路	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,815	10,550	78	20,444	—	20,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,815	10,550	78	20,444	—	20,444
セグメント利益又は損失(△)	992	△496	36	533	—	533

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。